

## 決 議

農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉の専門学科及び総合学科を設置する高等学校（以下「専門高校等」）は、実践的・体験的な学習活動を通して、専門的知識、技術・技能を身に付けた人材を育成・輩出することにより、我が国の社会や経済の発展に大きな役割を担ってきた。

今日、我が国においては通信の高速化とともに、AI（人工知能）やIoTなど情報技術の応用範囲が広がり、産業構造も大きく変化し、競争も激化してきている。特に、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大に伴うリモートワークの一般化は、生活様式と就労形態などの効率化をもたらし、学校においても対面とオンライン、それぞれの特徴を活かす授業の併用が、新たな学習の理解を深める取り組みに結び付くなど、情報ネットワークの急速な進展により、私たちの生活が大きく変化した。

また、ロシアのウクライナ侵攻や、アメリカの金融引き締めと円安の加速、輸入資源および商品の値上がりなど、グローバルな政治・経済の動きが生活に直結していることが、情報ネットワークの進展により、直接、目に見える時代になった。このような変化の激しい時代だからこそ、我が国が将来にわたり豊かな社会を築いていくためには、自らの将来の仕事に対し、明確な目的意識を持って専門高校等で学ぶ生徒たちの力は必要不可欠である。

「全国産業教育振興会連絡協議会」では、産業界と教育界の強い連携の下、専門高校等の一層の充実・発展に全力を尽くし、次の事項の実現に向けて取り組むことを決議する。同時に、国及び地方公共団体等におかれては、我が国の持続的な成長・発展に欠かせない専門高校等の充実・発展に格段のご理解とご支援をお願いする。

- 一. 新学習指導要領の趣旨を実現するための ICT 教育環境の整備を含めた教育施設・設備を整備するため、地方財政措置の拡充及び都道府県等における計画的整備の推進並びに私立学校に対する国庫補助の充実
- 一. 専門高校等の教育内容の充実のため、地域や企業等との連携などの特色ある教育活動や、職場体験やインターシップ等の体験活動を取り入れた、実践的能力等を身に付ける仕組みづくりの推進と支援
- 一. 少人数指導を可能とする専門教科担当教職員の定数の改善、養成・採用・研修等の充実、社会人実務経験者の積極的な任用などの教育実施体制の充実・強化及び長時間労働是正の方策の推進
- 一. 就職における採用枠の拡大、地元企業等への雇用機会の拡大、女子採用の促進、生徒の各種発表会等での活動及びインターンシップ等の体験活動を評価した採用、健全な学校教育を担保する地域の実情に応じた就職制度の適切な運用
- 一. 専門高校等での学びを積極的に評価する大学等入学者選抜の実施・拡大、特に大学入学共通テストから専門科目（簿記・会計）を廃止する代替として、特に国公立大学には、専門学科卒業生を対象とした選抜制度の積極的な拡大実施、高等学校専攻科からの大学等への編入学の積極的受入
- 一. 専門高校等の生徒（専攻科生徒を含む）の保護者の経済的負担軽減を図るため、就学支援の充実、及び教科用図書等をはじめ、専門教育を受けるためにかかる経費軽減に向けての方策実現
- 一. 専門高校等についての理解・啓発を図る「全国産業教育フェア」等への支援、中学校における技術、家庭の免許を持った教員の配置拡充、専門高校等と小・中学校及び大学等との連携した取組の推進とその支援

以上決議する。

令和4年10月15日

第64回全国産業教育振興大会（青森大会）